



はじめに

この章では、Cisco Unified CallManager Dialed Number Analyzer の概念および主要機能について説明します。次の項目を参照して、Dialed Number Analyzer についてよく理解してください。

- [Dialed Number Analyzer \(P.1-2\)](#)
- [主要機能 \(P.1-2\)](#)
- [分析 \(P.1-3\)](#)
- [番号の削除命令およびダイヤルパターン \(P.1-4\)](#)
- [分析出力 \(P.1-4\)](#)
- [関連項目 \(P.1-5\)](#)

Dialed Number Analyzer

Cisco Unified CallManager Dialed Number Analyzer は、プラグインとして Cisco Unified CallManager にインストールできます。このツールを使用すると、Cisco Unified CallManager のダイヤルプラン設定を展開する前にテストできます。このツールを使用して、ダイヤルプランを展開した後で分析することもできます。

ダイヤルプランは、複数のデバイス、変換パターン、ルートパターン、ルートリスト、ルートグループ、発呼側および着信側の変換、デバイスレベル変換を含んで複雑になることがあるため、ダイヤルプランにはエラーが含まれることがあります。Dialed Number Analyzer を使用すると、ダイヤル番号を入力してダイヤルプランをテストできます。このツールではダイヤル番号が分析され、コールの詳細が表示されます。この結果を使用すると、ダイヤルプランを診断し、問題がある場合はそれを特定して、ダイヤルプランを展開する前に調整できます。

追加情報

P.1-5 の「関連項目」を参照してください。

主要機能

Cisco Unified CallManager Dialed Number Analyzer は、このツールがインストールされているサーバ、またはリモート PC からアクセスできるサービスとして動作します。低優先順位で動作するため、Cisco Unified CallManager のパフォーマンスには影響を与えません。

Cisco Unified CallManager Dialed Number Analyzer では、Cisco Unified CallManager のダイヤルプランのインバウンドコールとアウトバウンドコールを分析できます。コールを分析すると、コールパターン、およびダイヤル番号に適用される発呼側変換と着信側変換など、コールの詳細を示す結果が表示されます。

次のセクションでは、このツールの特定機能について説明します。

追加情報

P.1-5 の「関連項目」を参照してください。

分析

Cisco Unified CallManager Dialed Number Analyzer では、発呼側および着信側として動作する特定のデバイスを選択し、ダイヤル プランをテストできます。IP Phone、CTI ポート、ゲートウェイなどのデバイスからのコールを分析できます。

このツールでは、ダイヤル番号を直接入力し、分析を実行するコーリング サーチ スペースを選択することで、簡単な分析を実行できます。デバイスを選択すると、そのデバイスに関連付けられているコーリング サーチ スペースを使用して分析が行われます。

また、このツールでは、どのデバイスにも関連付けられていない発呼側番号を分析することもできます。

Dialed Number Analyzer では、コール パーク、ミーティング、メッセージ受信インジケータ (MWI)、コール ピックアップなどの機能固有のパターンに対するコールを分析します。

Dialed Number Analyzer では、Cisco Unified CallManager が展開済みシステムで行うように、発呼側変換および着信側変換がダイヤル番号にさまざまなステージで適用されます。分析出力には、ダイヤル番号のエンドツーエンド詳細が含まれません。

追加情報

[P.1-5 の「関連項目」](#) を参照してください。

番号の削除命令およびダイヤルパターン

Cisco Unified CallManager データベースには、Cisco Unified CallManager のダイヤルプランに指定されている番号の削除命令 (DDI) などの着信側変換情報が保存されます。Dialed Number Analyzer では、Cisco Unified CallManager データベースを使用してダイヤルプランを分析するので、ダイヤルプランに指定されている番号の削除命令を表示することもできます。

Cisco Unified CallManager では、ルートパターンを使用して内部コールおよび外部コールのルーティングまたはブロックが行われます。ルートパターンは、Cisco アクセス ゲートウェイ、電話、ルートリストに割り当てられます。Dialed Number Analyzer では、分析する Cisco Unified CallManager のダイヤルプランで設定されているデバイスに関連付けられたダイヤルパターンを表示できます。

追加情報

P.1-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

分析出力

Dialed Number Analyzer では、分析結果が新しいブラウザ ウィンドウに表示されます。これを使用して分析を行うことができます。結果をオンラインで表示したり、表示される出力を簡単に検索して使用できるように XML ファイル形式で保存したりできます。

これらの機能の使用方法については、このマニュアルの後続の章を参照してください。

追加情報

P.1-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [Cisco Unified CallManager Dialed Number Analyzer のインストール \(P.2-2\)](#)
- [Dialed Number Analyzer \(P.1-2\)](#)
- [主要機能 \(P.1-2\)](#)
- [分析 \(P.1-3\)](#)
- [番号の削除命令およびダイヤルパターン \(P.1-4\)](#)
- [分析出力 \(P.1-4\)](#)

シスコのその他の文書

- [Cisco Unified CallManager インストールレーションガイド](#)
- [Cisco Unified CallManager システム ガイド](#)
- [Cisco Unified CallManager アドミニストレーションガイド](#)
- [Cisco Unified CallManager Serviceability システム ガイド](#)
- [Cisco Unified CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド](#)

